

県立学校の全教員にタブレット端末を配備し、 ICTを活用した教育を推進します

予算額 1,011,675千円

とりまとめ
教育委員会教育企画課
広報・情報グループ
内線 3821・3825
(ダイヤル)052-954-6747

次期学習指導要領の主要項目であるアクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善に向けて、ICTを活用した学習活動を充実させるための環境整備を図るとともに、文部科学省の「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に基づいた情報セキュリティの強化を図ります。

○ 教員用パソコン、タブレット端末等情報機器の配備

授業でのICT活用の推進：外部接続できるタブレット端末を県立学校の全教員に配備（新規） 11,555台
情報セキュリティの強化：児童生徒の成績情報を扱うパソコンをインターネットなど外部接続から物理的に分離

○ 生徒用タブレット端末の配備（拡充）

県立特別支援学校にタブレット端末を追加配備 50台（計130台）

○ ICT支援員のモデル配置（新規）

ICT機器を利用した授業や校内情報ネットワーク管理等を支援するため、
試行的に県立学校にICT支援員を配置します。 年間70回派遣

<教員用タブレット端末の活用例>

- ・ プロジェクタやWebを利用した教材提示
- ・ 教室内で移動しながらの教材提示
- ・ 映像や音声による学習記録、
教材作成

